

## 第9回 全国高校教育模擬国連大会 (AJEMUN) 生徒実行委員募集要項

今大会を主催する全国中高教育模擬国連研究会は昨年の第8回大会に引き続き、大会運営に関わる生徒実行委員を募集します。大会のキャッチフレーズは「高校生の高校生による高校生のための大会」です。大会参加の高校生は最大で700名余りにもなり、日本最大級の高校模擬国連大会です。あなたもこのような大きな大会の実行委員として全国の高校生とともに活躍してみませんか？なお、この募集はあくまで運営を司る実行委員の募集であって、大会に参加する大使の募集ではありませんのでご注意ください！大会参加大使の募集は例年通り5月中旬に開始する予定です。

### 大会実行委員とは？

大会実行委員長（1名）と実行委員（約30名）で構成し、以下のセクションに別れて大会の準備から事後の業務まで仕事を分担し活動してもらいます。全国の高校生により構成されるので、実際に集まって会議などを開くのは難しく、各セクションではオンラインのテレビ会議システムなどを利用して話し合いを進めるイメージとなります。従ってインターネットに接続されたPCやスマホ等が使える環境が必須となりますので注意して下さい。ただし、どうしても必要な場合は実際に集合して打合せを行う事があるかもしれませんが、出席は必須ではありませんのでご安心ください。

- ① **実行委員長**：実行委員リーダー、全ての渉外・取材対応を担当します。大会の顔として表舞台に立つ場面が多くある役職です。大会運営の重要事項の議論に際しては、リーダーとして実行委員全体の意思決定を取りまとめてください。また、下記のセクションのメンバーも兼任していただきますので、大会当日はセクションのリーダーとしての役割も務めてください。
- ② **広報セクション**：大会ポスターや公式HP、当日パンフレットなどの作成とその管理運営などを担います。
- ③ **運営・受付セクション**：主に募集・受付担当や式典担当などに分かれ、それぞれ募集業務や会場設営、当日受付周辺業務や案内チラシの作成、参加者の議場割り、開閉会式の企画などを担います。
- ④ **フロントセクション**：主にフロント業務、アドミニ指導業務などを担います。フロントとはいわゆる議長団のことで、議長 (chair)、副議長 (vice chair)、秘書官 (secretary)、会議監督 (director) で構成されます。議長、副議長で議事を進行し、秘書官が記録などを担当し、会議監督が議事進行のあり方を常にチェックします。会議細則の作成などにも関わります。

\*今大会は当日のアドミニ担当実行委員は後日募集予定です。アドミニ担当を希望の方はもうしばらくお待ち下さい。ただし、対面開催が難しくなり、オンライン開催となった場合は役割がなくなり募集を中止する可能性があることをご承知おきください。

以下の応募規定を読んで、関係の先生方への送付メールに添付された専用応募フォームもしくは第9回大会公式HPでダウンロードした専用応募フォームで応募して下さい。

第9回AJEMUN公式HP：<https://zenmoken.com/%e7%ac%ac9%e5%9b%9e%e3%80%80ajemun/>

### 1. 大会概要

大会名：第9回 全国高校教育模擬国連大会 (AJEMUN)

主催：全国中高教育模擬国連研究会（全模研）

開催日時：2025年8月4日（月）5日（火）の2日間（8月3日（日）午後は準備日）

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（オンライン議場も併設したハイブリット形式の可能性あり）

大会規模：最大約700名（最大5～6つ程度の会場に別れて議論します）

会議方式：全日本高校模擬国連大会と同じ方式（ハーバード方式）

使用言語：日本語（ただし簡単な定型句などは英語を使用する場面があります）

参加費：1名につき対面3000円（オンライン実施の場合1000円）を予定（実行委員の生徒は必要ありません）

運営主体及び組織：元国連日本政府代表部次席大使の星野俊也氏を大会顧問とし、生徒による実行委員会と全模研教員とによって構成される大会運営事務局により運営する。

### 2. 大会趣旨・募集趣旨

今大会は、全国的にその教育的価値が認められている模擬国連活動をより多くの高校生に体験してもらうための動機付けとして、また普段の活動の成果を出す場としてこの大会を利用してもらうことを目的としています。そして実行委員同士が準備段階から大会当日に至るまで、様々な出会いや議論を通して人間的にも成長をとげて欲しい・・・そのような思いも込めて大会名には「教育」という名が冠されています。また今大会は使用言語を日本語にすることによって模

擬国連を始めたばかりの入門者へも門戸を広げました。そして会議中にいずれかの場面では会議の解説なども行う予定です。その意味でも「教育」的な模擬国連を目指しています。さらに全国規模の大会を高校生自らが作り上げることによって、より多くの高校生へ、模擬国連活動の楽しさ素晴らしさの周知を担ってもらおうという趣旨のもと、実行委員を募集するものです。

### 3. 応募資格

- ・日本の高等学校相当の学校に在籍する生徒で、大会の趣旨をよく理解し大会終了後まで任務を全うできること。
- ・2025年3月現在で上記高等学校に在籍していること。(現中3生は応募できません)
- ・とくにフロントセクションの希望者は複数回の会議経験を必要とする。(フロント経験があれば望ましい)
- ・別紙フォームによる学校からの推薦書と保護者の承諾書を提出できること。
- ・**原則として大会準備日(午後)から最終日までの3日間大会会場(東京代々木)に通えること。**
- ・実行委員会会議用にPCやスマホなどのオンライン会議用のデバイスを準備できること。

#### 学校の先生方へ

別紙フォームによる学校からの推薦状を必要としていますが、大会当日やそれ以外の場面での実行委員活動における担当教員の引率は必須ではありません。ただしこの大会の実行委員生徒の活動はあくまで在籍する学校の管轄下での活動となります。従いまして、引率等の有無は各学校の判断となりますことをご了解ください。なお、担当教員には大会事務局から実行委員生徒への連絡事項が必要な際に伝達窓口になっていただくことを併せてご了解ください。

### 4. 募集期間

- ・2月25日(火)より開始。3月10日(月)締切り(必着)。

### 5. 募集人員

- ・①は1名
- ・②③④のセクションで各数名程度(各セクションのセクションリーダーも募集します)
- ・各学校からの応募の人数制限はありません。

### 6. 募集セクション(役割分担)

- ・上記のいずれかのセクションに所属して活動していただきます。応募用紙に希望のセクションを記入して下さい。

### 7. 活動期間

- ・2025年4月以降各セクションで活動を開始し、大会後の8月下旬が終了の目安です。ただし、セクションによっては報告書の作成など、その後も活動が残る場合があります。大会期間中は原則として前日の準備日(午後)から大会2日目まで会場に通っていただきます。

### 8. 応募方法

- ・関係の先生方に送付した「実行委員応募フォーム」及び「推薦書・保護者承諾書」を以下の3つのファイル形式にして下記メールアドレスへ送付ください。第9回大会公式HPよりダウンロードも可能です。後日アップされます。
  - ① 「実行委員応募フォーム」 word データ形式 全てPCで記入
  - ② 「推薦書・保護者承諾書」 word データ形式 全てPCで記入(保護者サイン欄は空欄)
  - ③ 「推薦書・保護者承諾書」 PDF データ形式 保護者サイン欄に手書き記入応募に関する質問などについても、下記大会公式メールアドレスまでお問い合わせ下さい。

**ajemun2025@gmail.com**

### 9. 選考結果について

- ・応募者多数の場合は新3年生を優先し、応募書類の志望理由内容(フロント希望の場合は会議経験なども含む)により選考します。なお、その場合選考過程等は一切公表できませんので、ご了承下さい。
- ・選考結果は4月上旬までに応募フォームに記された生徒と担当教員全員のメールアドレス宛に送付します。